



日本アドバンストアグリ株式会社
代表取締役 辻 昭久さん

私の本業は、照明器具の設計・製造・販売で、その技術を活かして何かできないかと考え目を付けたのが「農業」です。本業の拠点は長浜市外ですが、長浜市が県経済振興特区に指定され、長浜バイオインキュベーションセンターでの創業支援を期待して、自社照明を使った「植物工場」ビジネスを長浜で起業しました。

初めはレタスを作っていました。コスト高となる植物工場野菜と畑で育つものとの差別化ができず、思うような成果がでませんでした。

平成22年に機性能成分が多く含まれる野菜「アイスプラント」に出逢い、野菜から健康食品づくりに方向転換。県東北部工業技術センター、長浜バイオ大学と連携し、栽培技術を駆使し機性能を高めたアイスプラントに仕上げました。これを新野菜ブランド「ツブリナ」と命名。そ

長浜から世界へ オリジナルの6次産業で勝負

植物工場システムの開発から、野菜の生産、健康食品の開発・販売まで一貫して自社で取り組み、誰も真似のできないオリジナル6次産業で勝負ができることが強みです。今後「次世代の農業から『美容と健康』を科学する」を合言葉に、これまで支援し続けてくれた長浜から世界市場へ挑戦していきたいと思っています。

「美容と健康」にこだわったツブリナに含まれるビニトールに注目し、健康食品としても販売できるようになりました。

現在は市の支援を受け、ツブリナ等の粉末を使ったアルツハイマー型認知症予防の健康食品を開発しています。

当社は、「垂直統合型」で、植物工場システムの開発から、野菜の生産、健康食品の開発・販売まで一貫して自社で取り組み、誰も真似のできないオリジナル6次産業で勝負ができることが強みです。今後「次世代の農業から『美容と健康』を科学する」を合言葉に、これまで支援し続けてくれた長浜から世界市場へ挑戦していきたいと思っています。



アイスプラント「ツブリナ」と
ツブリナを加工した健康食品



オ ボン カドール
Aux Bons Cadeaux
シェフ・パティシエ 村方 純さん

工業専門学校を卒業し、車の機械設計の仕事をしていましたが、以前からやりたかったパティシエの道へ進むことを決意し24歳から専門学校へ。卒業後は、国内のみならずフランスでも働き勉強しました。

今年、長浜へ帰郷してからトントン拍子に話が進み、11月に祇園町で自分の店を出せることになりました。

ここまでこれたのも、銀行さんや不動産屋さんなどに、開業に向けた準備の支援を頂いたので、特にお礼です。特に食材の仕入先や工務店など業者を紹介して頂いた点は、自分1人の力では到底できなかったことだと思っています。

通常ならお金のかかるようなカリキュラムを「ながはま創業塾」では無料で受けられ

長浜の魅力アップに貢献できるケーキ屋に

特に財務や労務に関して知識ゼロにひとしかったのですが、基礎知識をわかりやすく学べ、マーケティング講義では自分の考える戦略の方向性を再度確認することができました。

起業した知人によると、もっと苦労したという話も聞くので、長浜は起業するのに充実した環境だと感じます。

生まれ育った地元で店を出すので、地域の食材を使ったり、商品を開発したいと考えています。いつかはパリに進出したいという夢もありますが、目標は長浜駅周辺にケーキ屋、チョコレート屋、アイスケーキ屋を個別に展開し、「歩けるスイーツ観光地」とすることで、地域の魅力アップに貢献したいです。



長浜だからできる ビジネスチャレンジ

あなたの夢はなんですか

特技を活かして仕事をしたい、趣味や好きなことを職業にできたらいいなと考えたことはありませんか。

価値観が多様化し、日々さまざまなビジネスが生まれています。

あなたのちょっとした閃きが新しいビジネスとして動き出す…そうここ長浜で。

産業を取り巻く背景

日本国内をみると、グローバル化や少子高齢化・人口減少などを背景に、厳しい経済状況が続いています。本市においても事業所数の減少や、それに伴う地域産業の衰退が懸念されており、生き残りをかけた様々な取り組みが行われています。

長浜スタイルで拓く グローバル産業都市

本市には、過去から、住民自治の気風とともに、地域固有の文化を慈しみつつ、新しいものを進んで取り入れる進取の気性が受け継がれ、「長浜スタイル」として息づき、長浜経済を支える心意気となっています。

これまでから、民間企業、教育機関、金融機関と連携し、「起業しようとする人の支援」「地域資源とバイオ技術のマッチング」「研究機関や大学との連携による新商品・技術開発の支援」などの施策を行ってきました。

今後はさらに地域（ローカル）にあるものを磨いて、世界（グローバル）の市場を切り拓き、地域企業が世界で活躍する将来をめざしています。

日本で一番の 創業支援をめざして

国は、民間活力を高め、産業を活性化するため、「産業競争力強化法」を今年1月に制定しました。

市では、長浜ビジネスサポート協議会、（一社）バイオビジネス創出研究会と連携し、いち早く「創業支援事業計画」を策定し、県内初となる国の認定を受けました。これにより、創業する人への支援の充実が図れるほか、長浜で創業した人は、税制面での優遇措置が受けられるようになりました。

また計画では、創業に必要な知識習得の研修に力をいれ、それぞれの段階に応じた研修を展開。他にも専門家による個別相談や創業した後もサポートを継続するなど、手厚い支援体制を整えています。

商工会議所・商工会、金融機関との連携協定も締結しており、市をあげて「日本で一番ビジネスチャレンジしやすいまち」となるよう環境づくりを進めています。あなたも長浜でチャレンジしてみませんか。

図 商工振興課 ☎ 65・8766